

## スケートパーク（スケボー場）について

## 1 需要について（関係者への聞き取り）

- ・練習場整備に関する陳情や市民の声は多くあり、需要は一定程度見込まれる。
- ・安佐南区在住のスケートボード愛好者からの陳情もあり、跡地に整備すれば安佐南区からの利用者もあるかもしれない。
- ・最低 1,000 m<sup>2</sup>の規模になると思われる。

## 2 整備業者の意見

- ・敷地は真四角よりもいびつな方がコースを作る際に余剰スペースができにくい。
- ・コースは慣れや飽きがくるため、大体 10 年程度で改修しなければ集客は維持できない。
- ・スケボー以外で集客が見込めそうなアーバンスポーツには BMX や 3×3（バスケットボール）が考えられるが、BMX は怪我が多いという課題があり、3×3 はメイン施設というより施設の隙間スペースに整備するイメージである。

## 3 課題

- ・整備主体  
民間事業者の進出の可能性は不明
- ・騒音  
コースを滑る音やボードの落下音、声など（競技や練習の際に音楽を流しながら行うこともある）かなり大きい音が発生するため、住宅街には不向きである。  
※環境省が示している環境基準では、主として住居の用に供される地域は、昼間は 55 デシベル以下、夜間は 45 デシベル以下が人の健康の保護に資する上で維持されることが望ましいとされている。
- ・管理  
フェンスで囲い、カギの解錠・施錠が必要となる（夜間の利用制限、騒音対策）。
- ・安全性（周辺道路での走行）  
練習場のコースは初心者では走行できない場合があり、マナーの問題ではあるが周辺道路を練習場所として走行するケースが見られる。

## 【参考】騒音の目安

